

芸術総監督オススメコメント

“音楽の効用”に関して、この度のコロナ禍で考える、感じる場面がたくさんありました。その手の書物は学術書も含めて枚挙にいとまがありませんが、肌で感じるのは貴重な体験ではありました。子どもの時に優れた(作品、演奏がです)音楽を体感するのは素晴らしいことだと思います。また、いくつになっても有意義なことです。特にこの度は是非、ご家族で外出し、ひととき芸術劇場でこの優れた音楽に包まれてください。皆様をお待ちしております。

東海市芸術劇場 館長兼芸術総監督 安江正也

松村秀明 指揮

慶應義塾大学法学部卒業。洗足学園音楽大学附属指揮研究所マスターコース修了。「アフィニス夏の音楽祭」に指揮研究員として参加。紀尾井シンフォニエッタ東京で研鑽を積む。アントニオ・ペドロッチ国際指揮者コンクール第3位入賞。イタリアのボルツァーノ=トレント・ハイドン管に客演。国内主要オーケストラに客演。また、2019年の天皇陛下のご退位と新天皇ご即位にあたり、日本テレビによって制作された楽曲「新時代へ」(佐藤直紀作曲)の録音を指揮(演奏は読売日本交響楽団)。大きな話題となっている。

佐藤有沙 名フィル次席奏者 チェロ

東京藝術大学、及び同大学院修士課程修了。在学中に渡欧し、リヨン地方音楽院上級課程、ルガーノ音楽院上級課程、及びジュネーヴ高等音楽院修士課程修了。横浜国際コンクール、A.グラスノフ国際コンクール、クレ・ドール国際コンクールなど、国内外のコンクールで優勝、入賞。ソリストとして名古屋フィルハーモニー交響楽団、エルサレム・カメラータ、アカデミア・アドリアティカ等と共演。現在、名古屋フィルハーモニー交響楽団次席チェロ奏者。

名古屋フィルハーモニー交響楽団 管弦楽

名古屋市を中心に、東海地方を代表するオーケストラとして、地域の音楽界をリードし続けている。その革新的な定期演奏会のプログラムや、充実した演奏内容で広く日本中に話題を発信。“名(めい)フィル”の愛称で親しまれ、日本のプロ・オーケストラとして確固たる地位を築いている。

楽団結成は1966年7月。1973年に名古屋市の出捐により財団法人に、2012年に愛知県より認定を受け公益財団法人となる。2016年からは小泉和裕音楽監督のもと、意欲的な内容に定評のある「定期演奏会」をはじめ、親しみやすい「市民会館名曲シリーズ」や障がいのある方を対象とした「福祉コンサート」など、バラエティに富んだ年間約120回の演奏会を実施している。

劇場インフォメーション

～ひとづくりパートナーシップ・シリーズ～ 笑う劇場 吉本新喜劇&バラエティ



2021年1月24日(日) ①13:00開演 ②17:00開演
東海市芸術劇場 大ホール
全席指定 S席 ¥4,500 A席 ¥4,000 子ども(高校生以下) ¥1,000
ユウナルフレンドメンバーズ プラチナ会員割引価格 S席 ¥4,050 A席 ¥3,600 子ども(高校生以下) ¥900

間寛平、川畑泰史、中川家 他

チケット発売日: [先行] 11月14日(土) [一般] 11月21日(土)

忘れない、東日本大震災から10年 新日本フィルハーモニー交響楽団 “思う心のコンサート”



2021年3月6日(土) 16:00開演 東海市芸術劇場 大ホール
全席指定 一般 ¥5,500 小中高生 ¥1,000 ※未就学児入場不可
ユウナルフレンドメンバーズプラチナ会員割引価格 [一般 ¥4,950 小中高生 ¥900]

出演: クリスティアン・アルミンク (指揮)、崔文淳 (ヴァイオリン独奏)
新日本フィルハーモニー交響楽団 (管弦楽)
東海市子どものオーケストラ (フルコンサート [※開演前])
プログラム: マーラー/“アダージェット” (交響曲第5番より第4楽章)、
ブラームス/ヴァイオリン協奏曲二長調、ブラームス/交響曲第1番ハ短調Op.68
チケット発売日: [先行] 11月28日(土) [一般] 12月5日(土)